

インジケータに振り回されない

最低限だけ残すチャート整理術

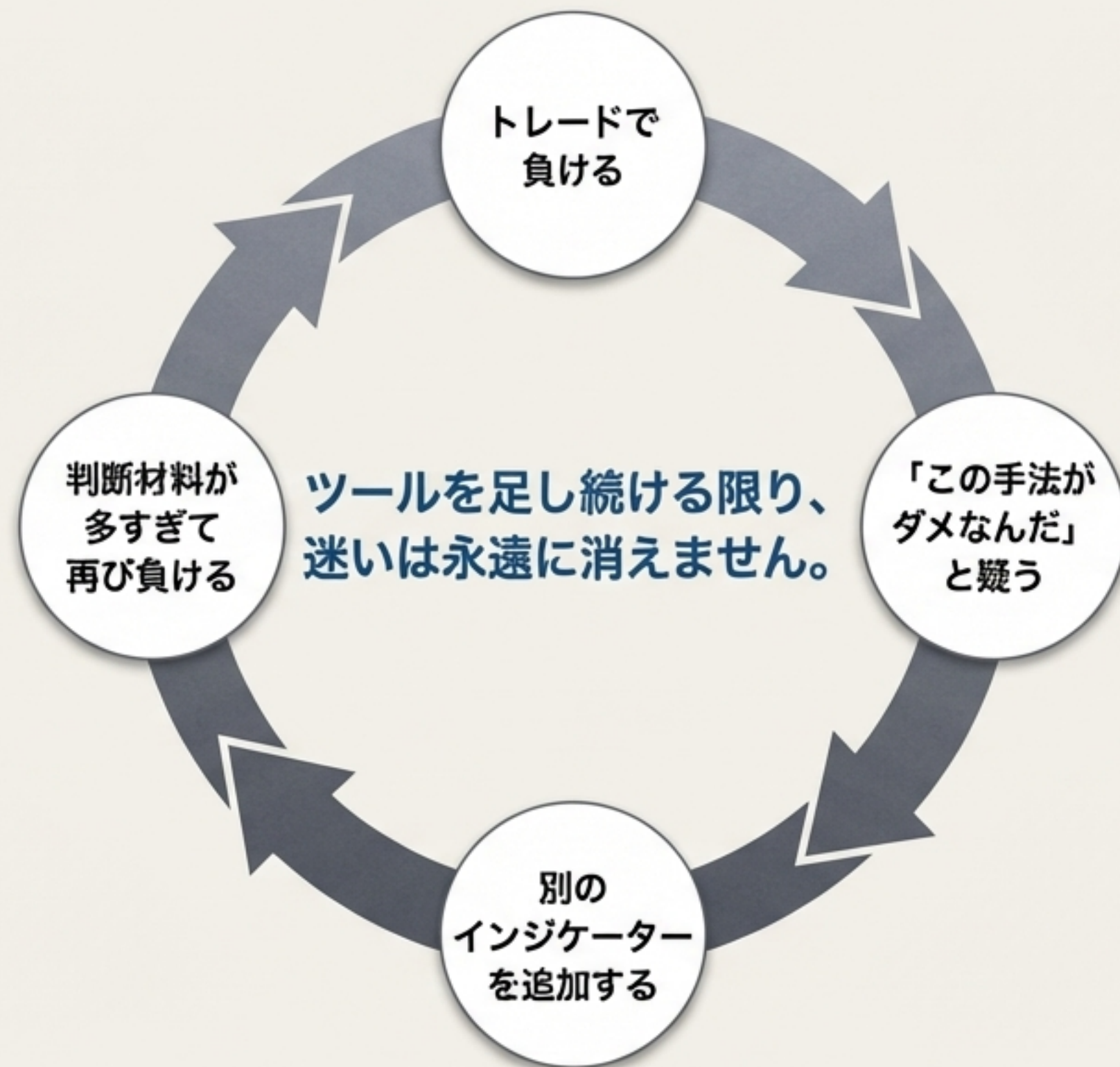
ズバットレーダー・マリ式

あなたのチャート、「カラフルな遊園地」になっていませんか？



インジケータを増やしても、勝率は上がりません。むしろ逆です。

終わらない『聖杯探し』のループ



インジケータは「過去の後追い」にすぎない

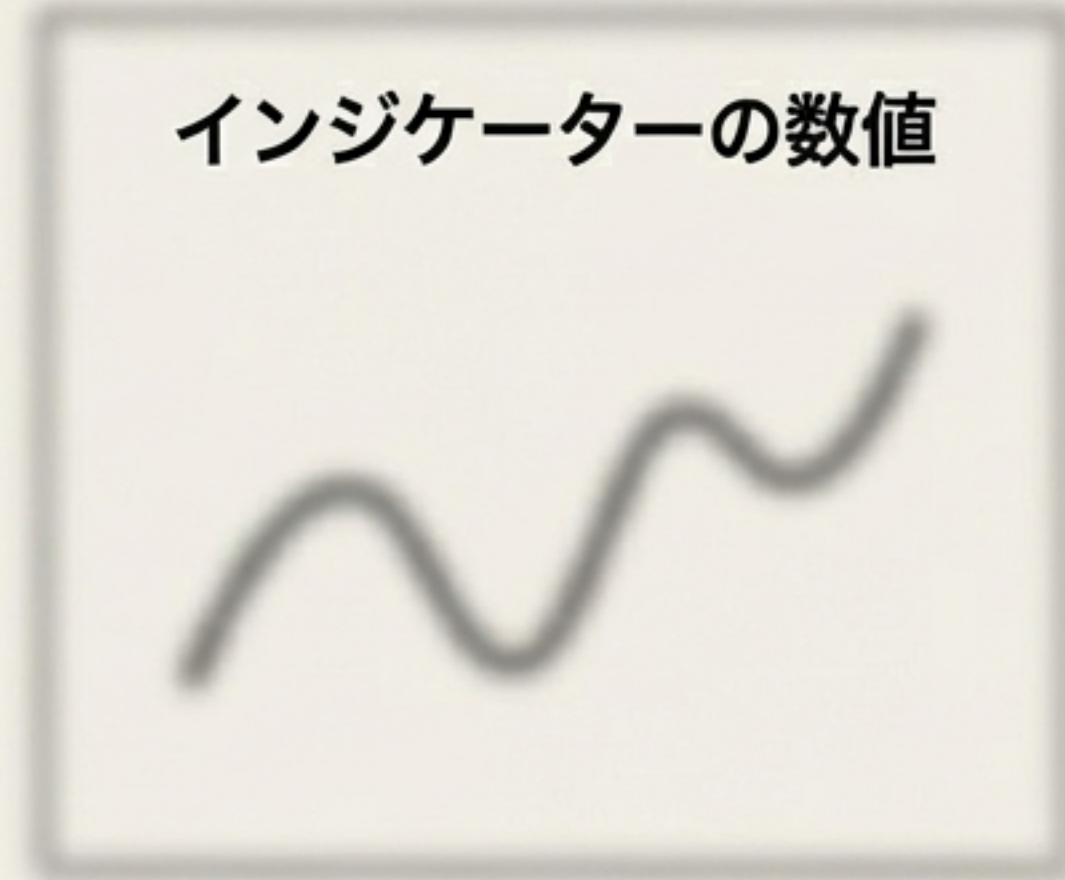


【事実】

複雑な計算式で加工



インジケータの数値



【過去の影】

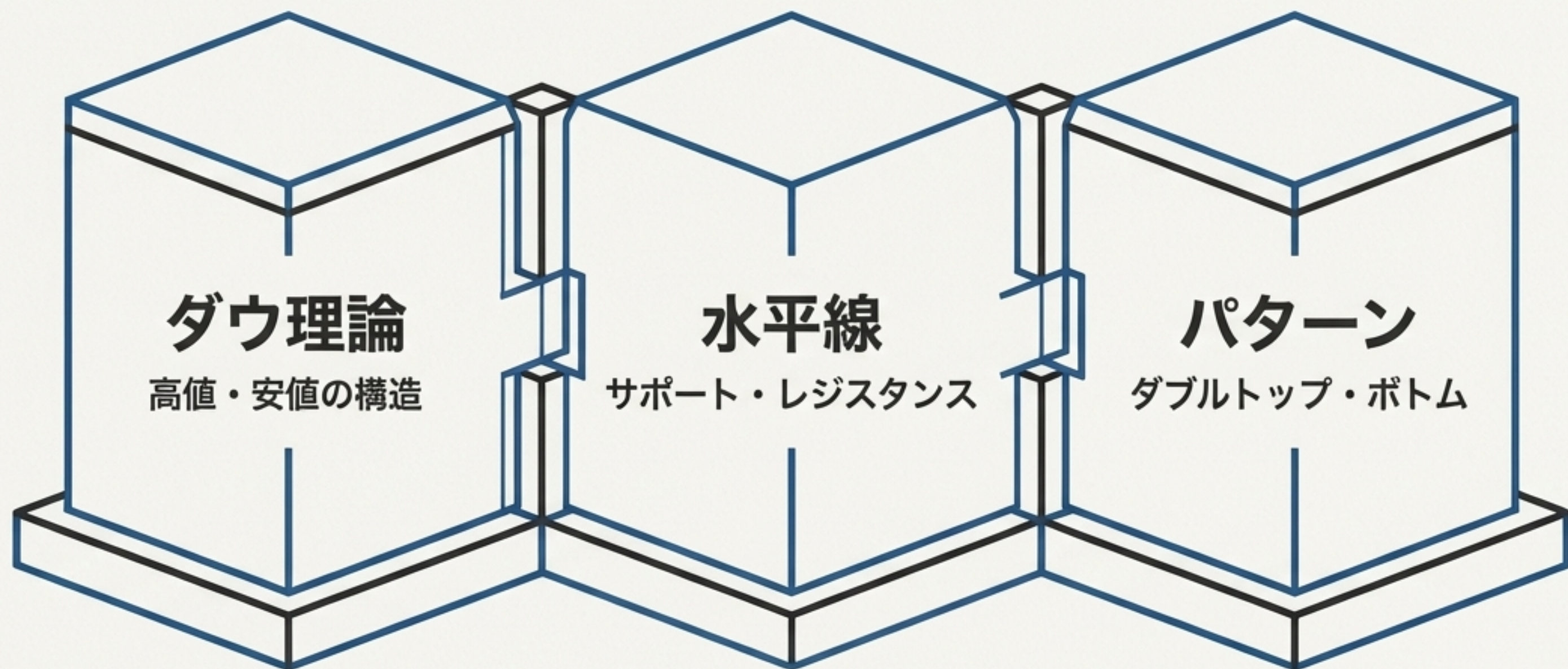
どんなインジケータも、価格データを加工しているだけです。本質的に「遅れて反応」するため、これらを主役にするとうエントリーは常に遅れます。



勝てる人ほど、 チャートがシンプル。

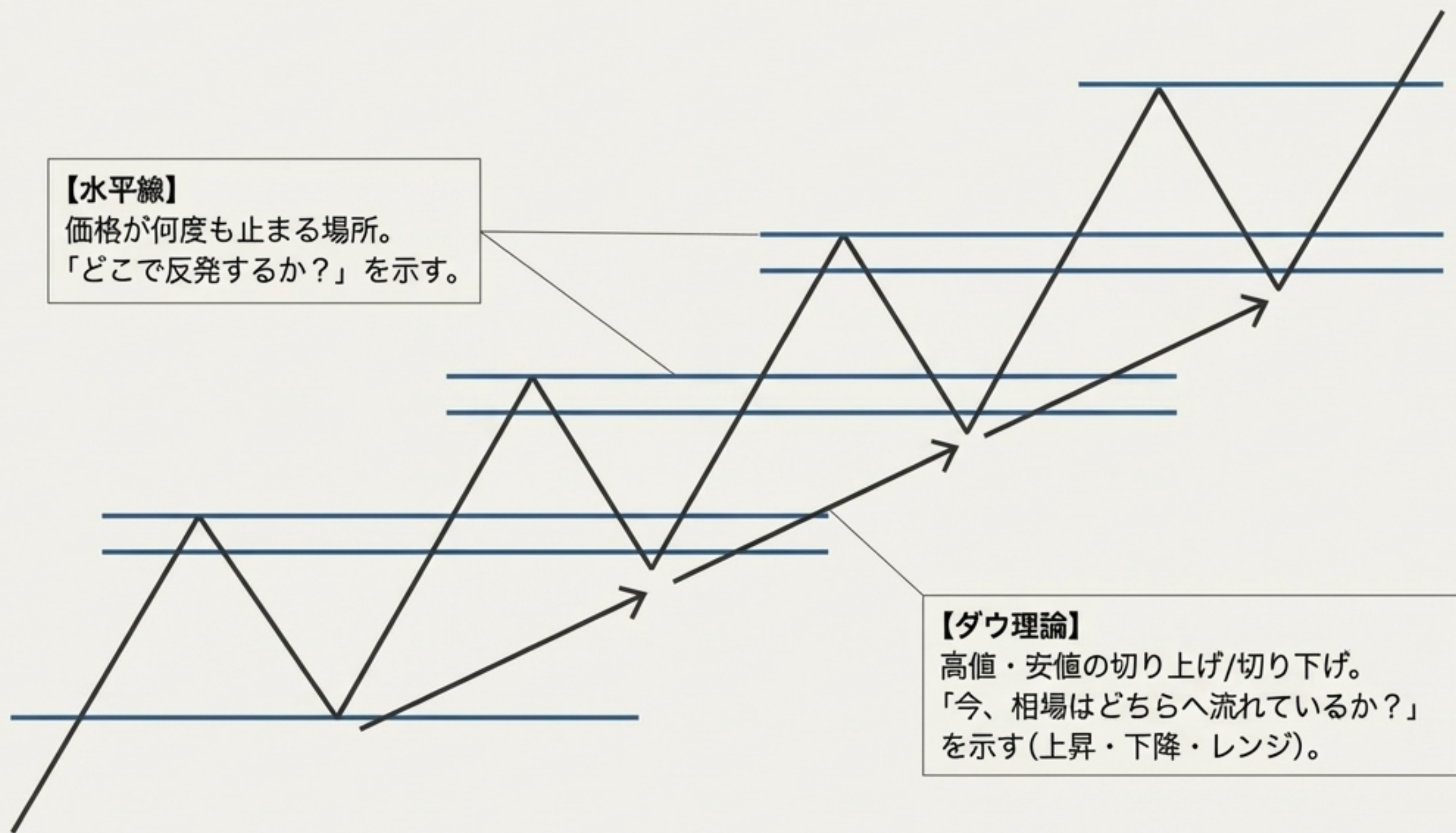
見るべきは加工されたデータではなく、「価格の構造」そのものです。

マリ式チャート：3つの絶対的構造

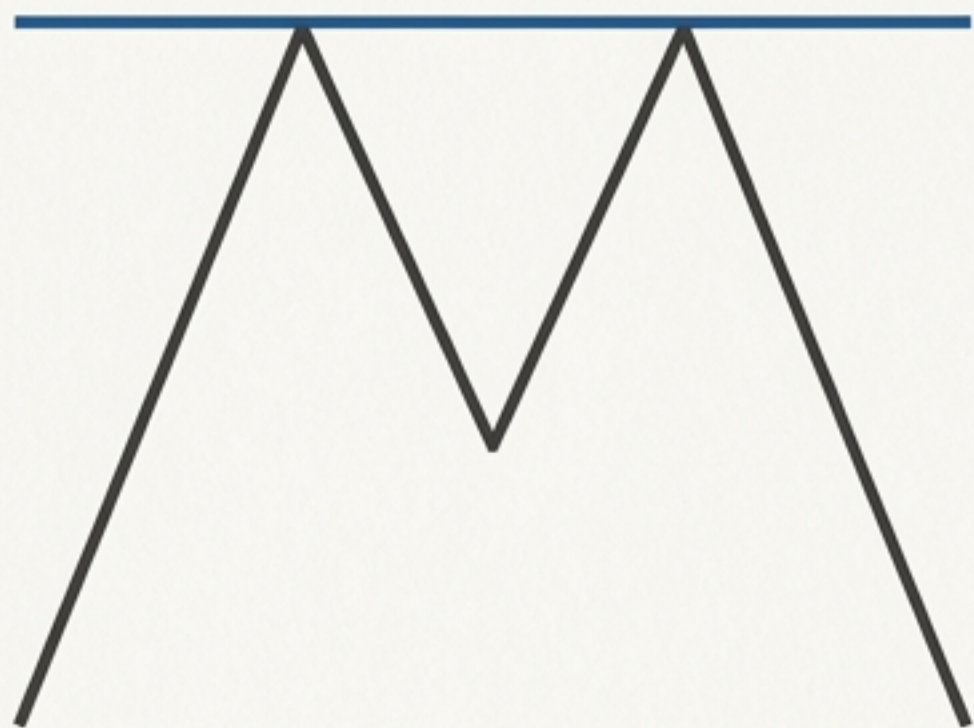


これらはすべて「価格の動きそのもの」。インジケータは一切不要です。

構造の把握：相場の「壁」と「川」を見つける



パターン：価格が刻む「反転のサイン」



ダブルトップ
上昇の勢いが削がれたサイン。



ダブルボトム
下落が止められたサイン。

インジケータのシグナルを待つのではなく、
価格自身を作るこの「形」をトリガーにします。

迷いを断ち切る「チャート整理」5つのステップ



STEP 1: 全て消す

怖いかもしれませんが、価格だけで十分読めます。



STEP 2: 水平線を引く

直近の高値・安値・何度も止まる場所。



STEP 3: ダウ理論を見る

切り上げ・切り下げの確認。



STEP 4: パターンを探す

反転の形を確認。



STEP 5: EMAを追加

※あくまで補助。

EMAは「答え」ではなく、最後の「ヒント」

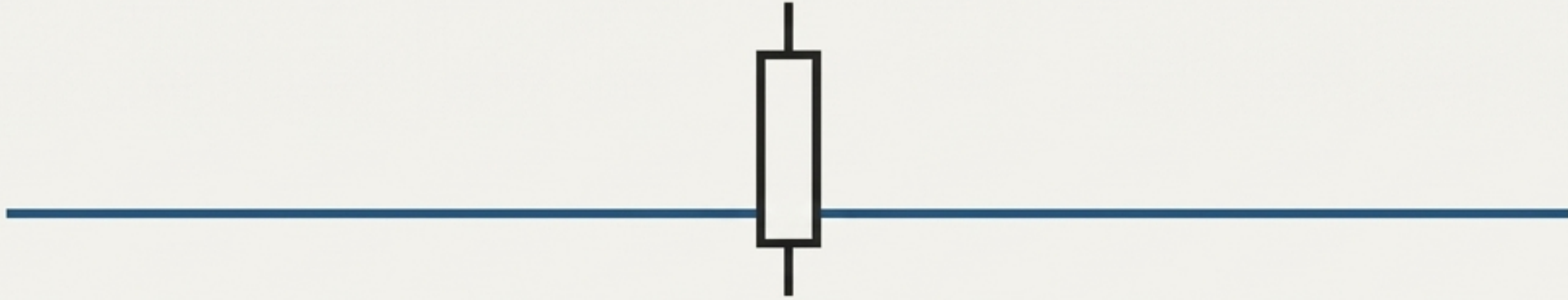


- **役割:**
流れの最終確認のみ（例: 21EMA, 200EMA）。
- **絶対的ルール:**
EMA「だけ」を根拠にエントリーすることは絶対はない。

**主役は常に「価格」。インジケータ
ーは主役をサポートする裏方にす
ぎません。**

勝敗を分ける「視点」の違い

	一般トレーダー	マリ式
見ているもの	加工されたインジケータ	価格の構造そのもの
情報量	多すぎて根拠がブレる	最低限（ダウ・水平線・パターン）
反応速度	サインを待つため「遅れる」	リアルタイムで「壁」を見る
心理状態	常に新しい聖杯を探し続ける	シンプルなルールを淡々と続ける



チャートを増やす前に、まず削りなさい。

本当に必要な情報だけを見る習慣。

FXは、複雑な分析ができる人が勝つ世界ではありません。

「シンプル」を、揺るがず続けられる人が勝つ世界です。

今日から、あなたのチャートの「ノイズ」を消去してください。